

まちづくりを進める事業について



連続立体交差事業

鉄道を高架化することにより東西市街地間の往来を円滑化にし、一体的なまちの発展を促進します。

土地区画整理事業

駅前広場や駅アクセス道路などの公共施設整備を図り、野田市の顔にふさわしい都心空間を創出するとともに良好な市街地環境を形成します。

関連街路事業

愛宕駅及び野田市駅周辺の幹線道路を整備することにより、野田市の中心部に集中する交通の集散化を図り、円滑な都市交通を誘導します。

事業の効果

連続立体交差事業及び関連事業により以下の効果が期待できます。

- 駅前広場や街路等の整備とあわせ総合的なまちづくりが図れます。
- 踏切事故防止や交通渋滞が軽減できます。
- 交通渋滞による騒音や大気汚染の減少と、鉄道の騒音振動が減ります。
- 街の分断が解消され市街地の一体化が図れます。
- 新たに生み出される高架下空間の有効利用が図れます。

愛宕駅付近の踏切遮断状況



野田市駅付近の踏切遮断状況

